

保育研究所 日韓交流プサン保育研修ツアー

学び・交流、リフレッシュの旅

保育研究所は、2015年度から韓国の保育関係者との交流活動をはじめました。

2016年度は、日本から韓国の釜山(プサン)を訪問し、保育施設の見学、保育関係者との交流を深めます。

2016年11月23日(祝)～27日(日) 4泊5日(延泊可) **定員20人**

基本料金 138,000円(予定)

別途空港使用料等がかかります

ツイン料金(シングル希望の場合の追加費用28,000円 4泊分)

企画旅行会社一(株)旅システム 〒065-0012 札幌市東区北12条東7丁目1-17コービル3階

TEL (011) 742-2260 fax (011) 742-2265 担当・青木

4面の申込書をコピーの上、旅システムまでFAXをお願いします。

※ 関空からの便、延泊、成田での前泊などもご用意できますので、旅行社に相談・お申込み下さい。

日程案

締め切り 10月3日

	期日	予定時刻	予定スケジュール	朝食	昼食	夕食
1	11/23(水)	10:45 12:45 15:10	成田空港集合 成田空港発KE716にて釜山空港へ 釜山空港着 釜山到着後『龍頭山公園・釜山タワー』見学 国際市場散策 ホテルへチェックイン 夕食はブルコギ 【釜山泊】	×	機	○
2	11/24(木)	午前 午後	金海ヘドジー幼稚園 見学(生態幼児教育実践園) 釜山大学附設オリニジップ 見学 修了後『歴史博物館』見学(時間によっては入れない場合があります) 『チャガルチ市場』見学 夕食はチャガルチ市場で海鮮のコース 【釜山泊】	○	○	○
3	11/25(金)	午前 午後 夜	獐山幼児森体験園 子どもの世上(共同育児実践園) 韓国生態幼児研究所訪問 林再澤先生の講演・懇親会 【釜山泊】	○	○	○
4	11/26(土)		慶州へ移動 日系婦人保護施設『ナザレ園』の訪問 世界遺産の『仏国寺』『石窟庵』の観光 時間によって『古墳公園』『国立博物館』など観光 夕食は韓定食 【慶州泊】	○	○	○
5	11/27(日)	14:00 16:20 18:30	釜山へ移動 『臨時首都記念館』見学 時間によって街を散策 昼食後空港へ 釜山空港着 釜山空港発KE713にて成田空港へ 成田空港到着 解散 【釜山泊】	○	○	×

おさそい

保育研究所所長

村山祐一(元帝京大学教授)

隣国韓国では、日本をはじめとする国々の保育政策の動向をふまえながら、2000年以降に保育・幼児教育の無償化、保育者の配置基準など条件整備基準の改善など、保育施策を大きく転換・発展させています。両国の保育関係者が、交流を深めお互いに学び合うことは、両国の保育・幼児教育を拡充するうえで、大変意義深いと思います。

保育研究所

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3
TEL03-6265-3173

保育施設見学や交流以外にも、多様な企画があります。

・国際市場散策や、チャガルチ市場での食事を組み込んでいます。

異国情緒とどこか懐かしい雰囲気と同時に感じることができる空間です。

・戦争と平和、日本の植民地支配に関して学ぶ機会として、歴史博物館や慶州ナザレ園訪問も

慶州ナザレ園は、太平洋戦争前後に朝鮮半島出身の男性と結婚するために韓国へ渡り、その後、行き場を失った日本人女性のための施設です。90歳を超える入所者、との交流を予定しています。

<宿泊先> 下記または同等クラス

釜山 釜山観光ホテル

慶州 慶州コーロンホテル

韓国の訪問先の紹介

◆金海ヘドジー幼稚園 ・住所：South Gyeongsang Province Gimhae Naedeok-ro 86 beongil 9

「心が温かく創造的な子ども」を目標として設立されたヘドジ幼稚園は、釜山より1時間余り離れている慶尚南道の代表都市、金海（キムヘ）に所在している。金海ヘドジ幼稚園では、3歳から5歳まで合計11学級309人の園児が教職員32人と共に生活している。環境に優しい素材とエコロジカル的な建築様式で建てられた園舎が特徴的。独自の自然体験学習場と畑などを活

用した自然にやさしい体験活動を行っている。食事から教育プログラムまで、生態幼児教育の理念を忠実に実践している園である。園長、教師、職員とも、自然にやさしい幼児教育と生態幼児教育に対する熱意を持ち、園内の研究活動も活発に行われている。



◆国立釜山大学附設保育園（オリニジップ） ・住所：Busan Geumjeong-gu Geumgang-ro 321 beongil ・HP：<https://www.ecochild.or.kr:8445/index.php>

釜山大学附設オリニジップは1996年開園以来、生態幼児教育の理念の元で保育を実践してきた生態幼児教育の発祥地である。1～5歳の園児159名の生活している当園は「神明なる子ども」を育てたい子ども像とし、生態（生命）中心教育、共同体中心教育、体・心・靈魂教育の3つを基本理念としている。実践的には、現代の子ども達に失われた自然と遊びと子どもら

しさをとりもどすこと、そして、韓国の伝統を生かした保育をすることを目指し、散歩、畑作り、外遊び、有機農産物の供給、歳時風俗、生態美術、瞑想、自然健康プログラムなどを取り入れてきた。当園で生まれた様々な取り組みは「生態幼児教育プログラム」と名付けられ、生態幼児教育の実践モデルとして韓国国内で紹介されている。



◆ジャンサン幼児の森体験園 ・住所：Busan Haeundae-gu Jwa-dong Jangsan Daechung Park Entrance

「幼児の森体験園」とは、山林庁が正式に造成した幼児向けの森の遊び場である。森や大自然に接し難い都心の子どもや幼稚園と保育園の園児は、ここで、森や自然を身近に接し、生命の愛と生態的、環境への感受性を高めることができる。2013

年にオープンしたジャンサン(獐山)幼児の森体験園の運営は、現在社団法人親愛・森（理事長林再澤）に委託されているが、自治体の海雲台区も業務提携している。毎年、釜山全域の幼児教育機関を対象に申請を受けて、利用機関を選定している。現

在、22カ所の幼児教育機関に利用されており、年末までに利用者は2万人を超える見込み。月～金まで午前～午後森組が開



設されており、国家資格の森林教育専門家資格を取得した「幼児森指導士」2人が常駐して訪問する幼児を指導している。



◆子どもの世上保育園（オリニジップ）

・住所：Busan Geumjeong-gu Chungryong-ro 45 Beongil 10-4
・HP：<http://aidle.gongdong.or.kr/>

「子どもの世上」オリニジップは「子どもらしい子ども、自然の生命力を全身で感じる健康な子どもに育つようにすること」を目指して作られた釜山最初の共同育児保育園である。現在、教師3名（園長を含む）、14世帯16名の子どもが参加している。1996年に始まった子どもの世上オリニジップは、保育料を出して子どもを預ける既存の幼稚園や保育園と違って、組合

員が出資を出し、自ら運営する共同育児協同組合方式の保育園である。組合員の家族全員が保育園の運営に直接参加し、内容を共に作っていくことで、子育ての質を高めている。子どもの世上では、子ども達に安全に保護される空間、自由に自然な空間、土と砂のある開かれた空間、一緒に育つ子どもの空間を確保するため、組合員の全員が努力している。



◆韓国生態幼児教育研究所

・住所：Busan Haeundae-gu Centum Jung-ang-ro T-tower 1401

韓国生態幼児教育研究所は、人と自然の共存する生態思想に基づいて、自然生態と環境に対する研究及び教育を通じて、子どもの心と体、霊魂が健康で幸せな社会を作ることとに寄与することを目的として設立された。神明なる子ども、幸せな教師、安らかな親のために、子どもサリム・教育サリム・生命サリムの幼児教育目指している。生態幼児教育論を唱えた林再澤が理

事長を務めており、生態幼児教育理論の継続的な研究及び実践のためのハブ (hub) である。主な事業として、学術研究、生態幼児教育の大衆化運動、幼児教育機関の生態幼児教育機関への転換コンサルティング事業、そして、幼児教師研修、良い親教室の教育事業がある。今後、生態幼児教育を通じた海外交流事業や出版事業なども計画している。

海外旅行申込書

別紙取引条件説明書に記載の旅行条件書及び旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等その他への個人情報の提供について同意の上、以下の旅行に申し込みます。

保育研究所 フサン保育研修ツアー		出発日	2016年11月23日	延泊を希望される方は○を
ふりがな		男・女	出発地に○を	
氏名		才	成田空港発	関西空港発 下記の注意事項参照の事
パスポートの内容を記入して下さい。				
ローマ字氏名	姓 名			生年月日 西暦 年 月 日生
旅券番号				有効 期間
現住所	〒 TEL FAX 携帯			
メールアドレス	今後旅システムからの旅行商品などのご案内などをメールにて差し上げていい場合は記入してください。			
園名 (学校名)	所属する団体名でも結構です			
旅行中の 緊急連絡先	氏名 TEL	続柄 父・母・夫・妻・その他()		
部屋	同室希望者名	お一人様参加の方はどちらかをお選び下さい		
		一人部屋希望(追加料金) ・ 相部屋を希望 他に相部屋希望の方がいらっしゃらない場合は一人部屋になることもあります。 その場合は追加料金がかかります。		
旅行傷害保険	入る ・ 入らない 入る場合は別途申込書が必要です。	成田前・後泊	必要な日に○を	
		成田ビューホテル 1泊 シングル 7200円	22日 ・ 27日 ・ 28日	
備考				

■この申込書を FAXまたは郵送にて当社までお送りください。(FAX011-742-2265)

■パスポートの内容の記載はお間違えのないようお願いいたします。

内容記載に誤りがあると旅行の出発ができなくなる場合があります。

パスポートの顔写真の写ってるページをFAXか郵送で送っていただくようご協力下さい。

■この旅行の基本コースは成田空港発5日間になります。

関西空港発または延泊6日間の場合は旅行条件が異なりますので別途お送りする旅行条件書をご確認ください。

■保険に入る方は別に保険のお申込用紙が必要です。旅システムからお送りします。

(株)旅システム

〒065-0012

札幌市東区北12条東7丁目1-1ワコービル3階

TEL:011-742-2260

FAX:011-742-2265